

とうかい

2023.4.1

もくじ

- 4～9 施政方針・5年度当初予算・主な事業
- 10～11 新施設の開園・開所
- 12～13 市からの情報発信を一新！
広報とうかいなどをリニューアル
- 14 6年度市職員募集
- 15 各種補助・助成などの支援制度
マイナンバーカードでの申請拡大
- 16 らんらんバスにICカード決済導入
「パートナーシップ宣誓制度」開始
四種混合ワクチンの対象者拡大
- 17 子宮頸がん予防ワクチンが定期接種に
出産・子育て応援ギフトの支給
「東海市創造の杜交流館」に名称決定
個人情報保護・情報公開制度の変更
- 18 お子さんの予防接種は計画的に
新型コロナワクチンのお知らせ
運転免許証の自主返納者に支援
9020・8020 表彰者の募集
- 21 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の
年金特別徴収
町内会・自治会に加入しませんか
- 22 地域での課題などの相談を
高齢者福祉サービスのパンフレット送付
募集 まちづくり協働推進事業
- 23 行政協力員の決定
スポーツ推進委員の紹介
ご利用ください 地区公民館・市民館
犬の登録と狂犬病予防注射
- 24 全国大会などへの出場者の激励
ご利用ください 手話通訳者
市役所の組織・機構が変わります
- 25 一部事務組合等の5年度予算を公表
- 26 芸術劇場のイベント
- 27 まちかど掲示板
- 28～29 西知多グリーンセンター建設だより
- 30～39 TOKAI Information



とうかいスタッフ

- 1 ちびっこ消防士（保育園児）による街頭啓発（3/1）
- 2 中北薬品㈱と災害救助に必要な物資の調達に関する協定締結式（3/7）
- 3 キックボクシングの全国大会で優勝した杉山さん（船島小3年）の優勝報告会（3/7）
- 4 大田小学校「新校舎完成の会」（3/14）
- 5 米沢小学校親善交流事業報告会（3/14）
- 6 トマト収穫祭（3/19）
- 7 消防団観閲式（3/12）
- 8 消防親子体験教室（3/4）
- 9 東海市民合唱団 第8回定期公演（3/12）



世帯と人口
3月1日現在 登録人口

人 □ 113,495 人 (前月比 - 50 人)
男 59,088 人 (前月比 - 52 人)
女 54,407 人 (前月比 + 2 人)
世帯数 51,456 世帯 (前月比 + 14 世帯)
(寮は1人1世帯)

市政情報などは
市公式 SNS で配信



市の事故・犯罪・災害状況（2月）

交通事故	発 生 … 22 件	救 急 出 場 … 366 件
	死 者 … 0 人	搬 送 … 326 件
	負 傷 者 … 22 人	
火 災	建 物 … 0 件	犯 罪 刑 法 犯 総 件 数 … 25 件
	車 両 … 0 件	侵 入 盗 … 0 件
	そ の 他 … 3 件	自 動 車 盗 … 0 件
		自 転 車 盗 … 0 件
		特 殊 詐 欺 … 0 件

編集後記

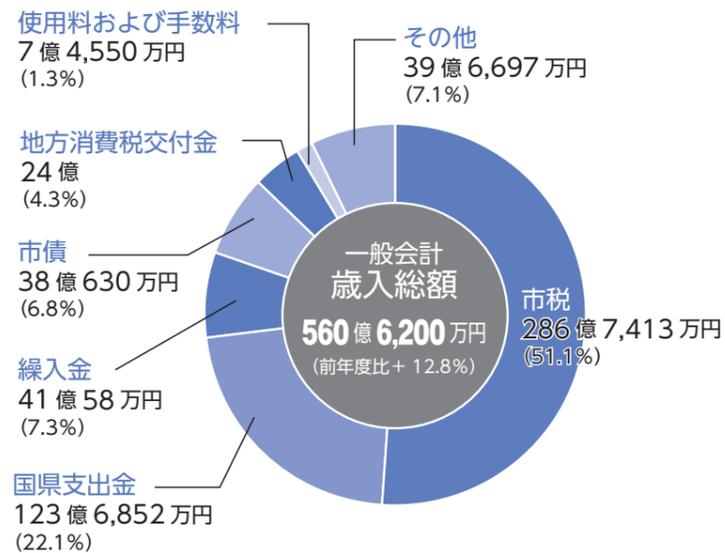
リニューアル第1号の表紙は、農業センターで見つけたかわいい女の子です。
センターではトマトの養液・炭酸ガス栽培で「1粒の種から1万個のとまと収穫」にチャレンジ中！
広報紙もこのトマトのように、1つの記事から皆さんのたくさんの笑顔が生まれるよう情報発信をしていきます🍅

※一部QRは、市HPのリニューアルに伴い3/29（水）14:00頃から閲覧が可能となります。

※端数処理（四捨五入）により合計が合わない場合があります。

5年度当初予算 832億 3,078万円（前年度比+ 11.8%）

一般会計 560億 6,200万円 特別会計 134億 6,354万円 企業会計 137億 524万円

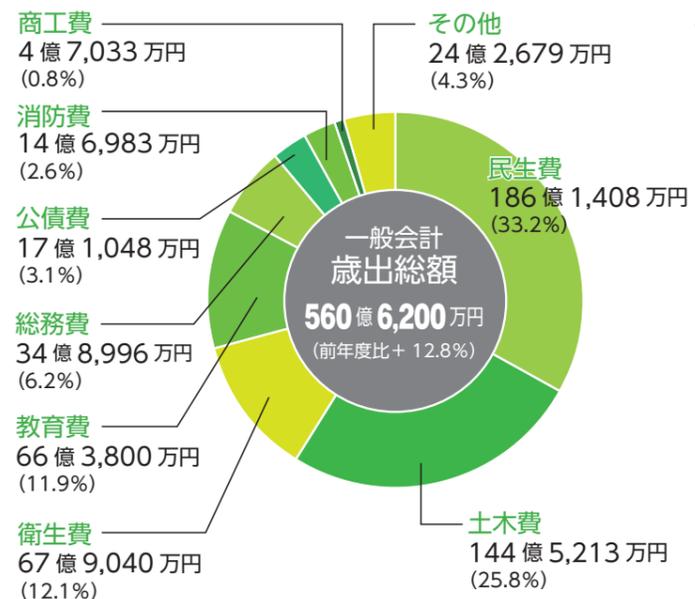


市税の内訳

固定資産税	165億 7,200万円
個人市民税	73億 9,500万円
都市計画税	22億 1,550万円
法人市民税	13億 4,460万円
市たばこ税	7億 9,600万円
軽自動車税（種別割）	2億 7,790万円
国有資産等所在市町村交付金	4,813万円
入湯税	800万円
軽自動車税（環境性能割）	1,700万円

都市計画税 下水道事業や土地区画整理事業などに充てるため都市計画区域内の土地・建物に対して課す目的税

入湯税 環境衛生施設の整備や観光振興などに充てるため鉱泉浴場の入湯に対して課す目的税



市民1人当たりの予算額 49万 3,360円

市民の人数 11万 3,633人（5年1月1日現在）

民生費（社会保障、子育て支援など）	16万 3,809円
土木費（道路、公園整備など）	12万 7,183円
衛生費（健康増進、ごみ処理など）	5万 9,757円
教育費（小・中学校教育、社会教育など）	5万 8,416円
総務費（市役所の運営、交通安全対策など）	3万 713円
公債費（市債（借入金）の返済）	1万 5,053円
消防費（消防、防災対策など）	1万 2,935円
商工費（商工業の振興など）	4,139円
その他（農林水産業費、労働費など）	2万 1,356円

特別会計の予算

国民健康保険事業	91億 8,375万円
後期高齢者医療事業	17億 2,407万円
太田川駅周辺土地区画整理事業	6億 5,426万円
加木屋中部土地区画整理事業	19億 146万円

企業会計の予算

水道事業	35億 3,159万円
下水道事業	101億 7,365万円

市長施政方針

問合せ 財政課



▲全文はこちら

3月1日に開催された第1回市議会定例会で市長が演説した「令和5年度施政方針」の概要と5年度予算の主なものをご紹介します。施政方針の全文は、市ホームページに掲載しています。

令和5年度は、第6次総合計画の最終年度であり、将来都市像の実現に向けたまちづくりの総仕上げの1年として、第6次総合計画の課題と成果を検証し、次の第7次総合計画につなげていきます。

また、将来を見据えて「今」なすべきことをしっかり実行し、未来に向かって希望が持てるまちづくりを進展させていくため、予算規模としては過去最大となる積極的な予算を編成いたしました。

7つの政策を中心に説明します。

- ①「**まち・ひとを守る**」では、昨年発生した大田川護岸崩落の復旧工事を進めるとともに、災害医療救護所や福祉避難所の設置に必要な物品を配備します。
- ②「**人を育む**」では、学校施設の建替え等にあたり平洲小学校の基本計画の策定を行うとともに、小学校のトイレ洋式化、小中学校の特別教室や中学校の屋内運動場に空調機の設置を進め、教育環境を整えます。
- ③「**暮らしを応援する**」では、子育て世帯への面談機会や情報発信を拡充し、相談支援体制を充実させるとともに、高齢者のフレイル予防に取り組みます。また、4月からパートナーシップ宣誓制度を導入します。
- ④「**まちをつくる**」では、都市計画道路養父森岡線や新駅周辺等整備、西知多道路の大田IC（仮称）周辺の道路整備、太田川駅西地区を始めとした土地区画整理事業を進めます。
- ⑤「**ひとを呼ぶ**」では、文化センター跡地に整備する「東海市創造の杜交流館」の本体工事を令和6年1月頃から着手するとともに、本市を舞台にした映画の制作に取り組みます。
- ⑥「**新たな生活をつくる**」では、保育園、小中学校、放課後児童クラブに業務支援等のシステム導入を進め、デジタル化を推進します。
- ⑦「**住み続けられるまちづくり**」では、第7次総合計画を策定するとともに、新たに電気自動車など次世代自動車の購入費を一部補助するなど、ゼロカーボンシティの実現に着実に歩を進めます。

社会全体が目まぐるしく変わり、先の見えにくい時代ですが、このような社会の変化をピンチではなくチャンスと捉え、ふるさと東海市を誰もが誇れるまちとするため、未来に夢と希望が持てるまちづくりを市民や事業者、団体の皆様と行政が一つのチームとなって取り組んでいきます。そして、夢があふれ、笑顔と希望に満ちた東海市を次の世代にしっかりと引き継いでいきます。



3 暮らしを応援する



パートナーシップ宣誓制度
啓発事業 5万円

パートナーシップ宣誓制度を導入します（詳しくは、P.16へ）。



出産・子育て応援事業
1億449万円

妊娠届出後に出産応援ギフトとして5万円、出生届出後に子育て応援ギフトとして5万円を支給します（詳しくは、P.17へ）。



予防接種事業
4億8,329万円

中学生・高校生などインフルエンザ予防接種費助成などのほか、5年度は、50歳以上の方を対象に带状疱疹予防接種への助成を行います。

1 まち・ひとを守る



避難所整備事業 884万円

非常用発電機の整備や防災倉庫の修繕を行います。



福祉避難所備蓄用物品
購入事業 86万円

協定締結をしている法人に対し、福祉避難所の開設に必要な物品などの配備を行います。



準用河川大田川災害復旧事業
7億3万円

大田川の災害復旧工事を継続して行います。場所は、南加木屋駅周辺で、6年3月に完了予定です。

4 まちをつくる



太田川駅西土地区画整理事業
2億3,102万円

道路や上下水道などの整備が行われ、交通利便性を生かしたまちづくりを太田川駅西土地区画整理組合とともに進めています。



西知多道路大田インターチェンジ1号線始め
3路線道路新設事業 4億7,282万円

西知多道路に新設する大田インターチェンジ(仮称)を、県と市の共同事業で進めています。慢性的な朝夕の交通渋滞の緩和を図るものです。

2 人を育む



小学校トイレ洋式化整備事業
1億520万円

小学校低学年の普通教室に面するすべてのトイレの和式便器を洋式化し、小便器に自動洗浄装置を設置します。



小中学校特別教室
空調機設置事業
3億4,698万円

熱中症対策として、全中学校の音楽室と美術室各1教室、理科室2教室への空調機の設置と、設置に向けた実施設計を市内17小中学校で行います。



中学校屋内運動場
空調機設置事業
1億5,912万円

生徒の授業や部活動、災害時の避難者への熱中症対策として、富木島中学校と加木屋中学校の体育館に空調機の設置を行います。

7 住み続けられるまちづくり



公共施設脱炭素化対策事業
205万円

公共施設における使用エネルギーの削減や再生可能エネルギーの導入に関する診断、計画策定を行います。



次世代自動車購入促進補助事業
1,530万円

電気自動車などの次世代自動車を購入する費用の一部を補助します。



住宅用地球温暖化対策設備導入促進補助事業
1,535万円

蓄電システムなどの住宅用地球温暖化対策設備を導入する費用の一部を補助します。

その他の主な事業

1 まち・ひとを守る

- ・介護施設等新型コロナウイルス感染症対策支援事業 (195万円)
- ・しあわせ村健康ふれあい交流館非構造部材等整備事業 (867万円)
- ・中学校非構造部材整備事業 (7,652万円)
- ・富木島大池耐震対策事業 (48万円)
- ・中ノ池耐震対策事業 (154万円)
- ・愛敬池耐震対策事業 (160万円)
- ・災害医療本部救護所備蓄物品整備事業 (1,133万円)

2 人を育む

- ・平洲小学校施設整備基本計画策定事業 (590万円)
- ・沖縄体験学習事業 (9,987万円)
- ・中学校部活動地域移行検討事業 (166万円)
- ・市民体育館アリーナ床等改修事業 (2億2,889万円)
- ・市内スポーツ施設活用調査事業 (490万円)
- ・市民体育館サブアリーナ空調機整備事業 (6,814万円)
- ・平洲記念館・郷土資料館活用推進事業 (102万円)

3 暮らしを応援する

- ・保育所等整備費補助事業 (2億595万円)
- ・伴走型相談支援事業 (882万円)
- ・妊産婦・乳児健診事業 (1億3,319万円)
- ・児童館遊戯室空調機設置事業 (3,680万円)
- ・がん患者医療用補正具購入費補助事業 (130万円)
- ・小児・若年がん患者在宅療養支援補助事業 (130万円)
- ・デイサービスセンター改修事業 (1,909万円)

4 まちをつくる

- ・木田北部地区ほ場整備費補助事業 (3,308万円)
- ・名和駅西土地区画整理事業 (2,601万円)
- ・加木屋中部土地区画整理事業特別会計繰出金 (10億1,375万円)
- ・三ツ池線始め8路線道路改良事業 (2億7,661万円)
- ・南柴田8号線始め2路線道路改良事業 (2億8,382万円)
- ・太田川駅前通り線道路改良事業 (1億5,140万円)
- ・養父森岡線街路整備事業 (27億258万円)
- ・新駅周辺等整備事業 (35億537万円)

5 ひとを呼ぶ

- ・創造活動・歴史文化交流施設ワークショップ開催事業 (221万円)
- ・歴史文化・情報発信コーナー整備事業 (303万円)
- ・横須賀地区まちづくり検討事業 (682万円)
- ・地域観光協賛補助事業 (142万円)
- ・工場夜景観光促進事業 (243万円)
- ・ひかりの観光資源創出事業 (3,051万円)

6 新たな生活をつくる

- ・コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業 (685万円)
- ・総合計画策定事業 (1,428万円)

7 住み続けられるまちづくり

- ・プラスチック資源中間処理事業 (6,019万円)

5 ひとを呼ぶ

創造活動・歴史文化交流施設整備事業
1億8,266万円

旧文化センター跡地に「東海市創造の杜交流館」の整備を進めていきます。



映画等制作事業
5万円

市を舞台にした短編映画制作に向けた準備を進めます。



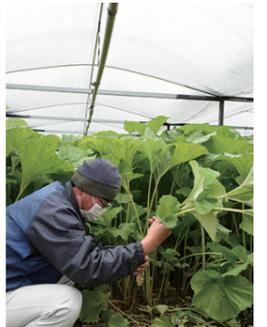
玉ねぎ黒腐菌核病防除補助事業
180万円

土壌消毒剤の購入費の一部を補助します。



農業経営収入保険加入促進補助事業
300万円

農業経営の安定化や営農継続のための収入保険制度の加入を促進するため、保険料の一部を補助します。



6 新たな生活をつくる

デジタル推進実証実験事業
715万円

職員や市民の皆さんが話す内容を文字化するシステムを導入し、耳が不自由な方や外国の方がスムーズにサービスを受けられるようになります。



保育園業務支援システム導入事業
6,839万円

登園・降園の管理や連絡帳の入力がスマートフォンからできるようになります。



放課後児童クラブ業務支援システム導入事業
915万円

入退室や利用予定日の登録、利用料金の支払いなどがスマートフォンからできるようになります(10月頃予定)。



小中学校欠席連絡システム導入事業
131万円

欠席・遅刻の連絡や、保護者への連絡などがスマートフォンからできるようになります(6月頃予定)。



4月1日に新施設が開園・開所!!

～施設を紹介します～

大田保育園

問合先 幼児保育課

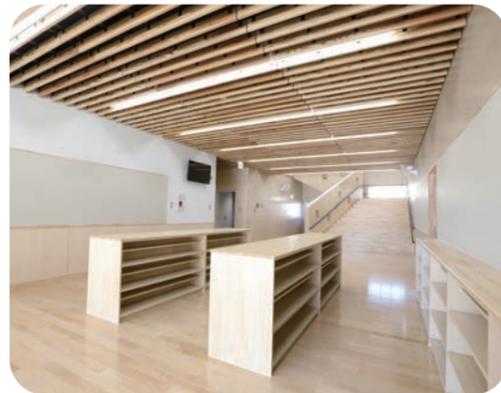


【施設の概要】

所在地 東海市大田町庄之脇 15 番地
構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
定員 232 人 (0～5 歳児クラス)
敷地面積 5,073.15㎡
建築面積 1,100.57㎡
延床面積 1,806.54㎡

施設の特徴

- ・木の温かみを感じられる内観、落ち着いたデザインの外観
- ・施設内に中庭を設け、自然光と高窓からの通気性を確保
- ・特別支援室を 3～5 歳児で各 1 室配置し、部屋を必要とする児童が安心して過ごし、落ち着くことができる環境を確保
- ・児童の体格差を考慮し、危険なく遊べる乳児園庭を確保
- ・エレベーターやバリアフリートイレ、手すりの設置などバリアフリーに対応
- ・太陽光発電システムの導入や複層ガラスを活用するなど環境への配慮
- ・カーボンニュートラルに配慮した内装の木質化



大田保育園園長

木のぬくもりを感じる新しい園舎に、大田保育園の子どもたちの素敵な笑顔があふれることでしょう。今後も、地域の皆さんには、子どもたちの成長を温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。



緑陽コミュニティセンター

問合先 市民協働課



【施設の概要】

所在地 東海市名和町蓮池 17 番地の 1
構造 鉄骨造 2 階建て
敷地面積 478.82㎡
延床面積 383.27㎡
主な部屋 事務室、地域交流スペース、調理室、キッズスペース、授乳室、多目的室

施設の特徴

- ・施設の顔である北面には大きな窓ガラスを複数設置し、施設の利用状況を外から分かりやすくすることで、地域住民などが立ち寄りたくなる雰囲気醸成
- ・施設の出入り口にはスロープを設置するとともに、施設内にはエレベーターやバリアフリートイレを設置し、高齢者や障がい者の方も利用しやすいよう配慮
- ・施設 1 階の天井には木製ルーバーを設置し、家具は木材を使用することにより木質化を図り統一した温かみのある内装
- ・地域の子ども、子育て世代、高齢者などの施設利用者の多世代交流を促進等させるため、施設 1 階はできるだけ壁のない空間とし一体感を創出
- ・太陽光発電システムを導入するとともに、LED照明や複層ガラスを活用するなど環境への配慮

コミュニティの事業を始め、町内会・自治会などの地域活動を展開するための拠点として積極的に活用したいです。また、子ども、高齢者、子育て世代など、幅広い世代の交流と活気のある地域づくりにつなげていきたいと思います。



緑陽コミュニティ 三浦会長

ホームページをリニューアル



探しやすい、分かりやすいホームページへ

デザイン、サイト構成を一新し、
新たな機能を追加

- ・手続きナビゲーション機能
質問に答えるだけで利用者ごとに必要な手順がわかります
- ・ごみの捨て方検索機能
五十音順、キーワード検索でごみの捨て方がわかります
- ・イベント検索機能
日付やキーワード検索でイベントの検索ができます



※リニューアル後数週間は、Google・Yahooなどの検索サイトから東海市HPを検索した場合、検索結果に新しいページが表示されないことがあります。検索サイトに反映されるまでしばらくお待ちください

市からの情報発信を一新！

～「伝えた」から「伝わる」広報へ～

市民の皆さんに「早く」「効果的に」「分かりやすい」
情報発信を進めます

広報紙をリニューアル

「読む広報」から「見る広報」へ

- ・全ページ、フルカラーで、写真や図などを効果的に使用
- ・1日号の「とうかいスナップ」(2～3ページ)では、前月までのイベントなどを写真で魅力的に紹介
- ・横書きを基本とし、見やすい構成に
- ・Tokai Newsではさまざまな市政情報を、TOKAInfomationでは催し物や講座などの幅広い情報をお届け
- ・15日号を簡易版とし、1日号に情報を集約



QRでホームページとも連携し、
よりわかりやすくお伝えします！
3/29(水) 14:00頃予定

※5月からデジタルブックでの配信も行います

LINE、Twitterの運用開始



市からの重要な情報や
市を身近に感じてもらえるような
情報を発信

イベントの予告や最新情報など
さまざまな情報をお届けします！



LINE



Twitter



市民の皆さんのお役に立てるよう、情報発信を
行なっていきます

これからの広報にご期待ください



問合先 広報課